

2025 年度第 1 回合同業界研究会（今治キャンパス）開催

2025年度第1回  
合同業界研究会  
(今治キャンパス)

2025/5/10(Sat.)

【会場】今治キャンパス・管理棟2F 食堂  
【参加企業・団体】約40社



4F-Aで実施 ①13:15~13:55 ②14:05~14:45  
③15:00~15:40 ④15:50~16:30

【対 象】獣医学部生（全学年）、大学院生（全学年）  
中四国地域の企業・団体の方をお招きして開催いたします。

参加決定企業・団体一覧(R7.4.7現在)  
株式会社アキタフーズ、株式会社なかやま牧場、バイオ科学株式会社、  
愛媛飼料産業株式会社、JAえひめアイパックス株式会社、  
株式会社日本チャンキー、鳥取県、鳥取市、島根県、岡山市、  
倉敷市、広島県、福山市、広島市、呉市、山口県、徳島県、高松市、香川県、  
愛媛県、松山市、高知県、NOSAI鳥取、NOSAI島根、NOSAI岡山、  
NOSAI広島、NOSAI山口、NOSAI香川、NOSAIえひめ、NOSAI高知、  
特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

現場の方に色々な事を聞ける機会です。是非、参加してください！

主催：岡山理科大学獣医学部ディプロマ・就職委員会  
問合せ先：キャリア支援係 i-syusyoku@ous.ac.jp

2025 年 5 月 10 日(土)、岡山理科大学今治キャンパスにおいて、中国四国地域の NOSAI・官公庁・企業の方をお招きし、今年度 1 回目の合同業界研究会を開催しました。

学生は、希望する企業・団体の方から詳細な会社概要や業務内容の説明をはじめ、キャリア形成のポイント、就職試験への対策等を教わりました。直接生の声を聞くことにより、今後の就職活動に向けた知識及び意欲向上につながる貴重なイベントとなりました。

また、今回出展された企業・団体に就職している本学獣医学部卒業生 9 名が説明者として参加し、後輩の学生も、より身近に感じられたようで、熱心に耳を傾けていました。

企業・団体の皆様におかれましては、ご多忙のところ、本学獣医学部生・大学院生のためにご参加していただき誠にありがとうございました。

【参加企業・団体様】

鳥取県、鳥取市、島根県、岡山市、岡山市、倉敷市保健所、広島県、福山市、広島市、呉市、山口県、徳島県、高松市、香川県、愛媛県、松山市（松山市保健所）、高知県、高知市、株式会社日本チャンキー株式会社アキタフーズ、株式会社なかやま牧場、バイオ科学株式会社、愛媛飼料産業株式会社、JA えひめアイパックス株式会社、特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン、鳥取県農業共済組合、島根県農業共済組合、岡山県農業共済組合、広島県農業共済組合、山口県農業共済組合、香川県農業共済組合、愛媛県農業共済組合、高知県農業共済組合



【学生の意見・感想（学生アンケートより）】

- ・企業等のお話を聞き、色々と相談等できることはとても良い機会であると思います。
- ・踏み込んだ話が聞けて良かった。
- ・地元の県での保健所の業務などを知ることができて良かったです。
- ・水族館、水産、動物園がみたい。
- ・とても楽しくまじめにお話しできて良かったです。
- ・普段聞けないことが聞けて良い機会になりました。
- ・公務員の仕事についてくわしく知ることができた。自分の進路の選択の幅が広がった。
- ・市役所での仕事の内容や衛生管理としての仕事内容が知れた。
- ・自分の興味のある企業について沢山話を聞けて良かった。
- ・インターンシップの受け入れについて知ることができてよかった
- ・1 度に様々な分野の話をきくことができるので良かったです。
- ・1 年次の時とは違う「開発商社」としての部門の職業を見れて、何をしているのか細かく教えてくださり、理解が深まり、興味をもちました。
- ・丁寧に説明してくださって、とても聞きやすかった
- ・小動物臨床について聞けるブースがあるととても良かった。
- ・よいきっかけとなった。インターンシップに向けて考えていきたい。
- ・初任給調整手当について聞けて良かった。
- ・県の修学金で、私立大学なら 1 8 万円出るのが魅力的だったので参考にしたい。
- ・動画があり、非常に分かりやすかったのですが、音量があまり出ず、聞き取れないところもありました。
- ・NOSAI と公務員の違いについて学べた。自分の進路にとっても役に立った。
- ・細かい業務内容などを詳しく知ることができて、自分の将来につなげることができたと感じました。
- ・飼っている方への問診だけでなく一瞬の動物の動きからたくさんの情報を得られるのだなと思いました。また、信頼関係を築いていくためのコミュニケーションも重要であると感じました。
- ・仕事について現場の声を聞くことができてとても勉強になった。
- ・公務員の中でも違った福利や給与があり、聞いていて選択肢が増えた気がした。
- ・臨床、ライフサイエンス、公共と、3 分野バランスよく企業様があればよいと思う。偏りがいい方がよいと思う。

【企業・団体の皆様からのアドバイス及び学生に求めること（企業・団体様アンケートより）】

- ・コミュニケーション能力。どこの分野に進むにしても必要。インターンも受入れしますので、ぜひ現場を実際にみていただきたい。
- ・コミュニケーション能力。勉強も含めて様々なことにチャレンジしてもらいたい
- ・学生時代に人と多く関わっておくと、人とのかわりに苦手意識をあまり感じなくてよいかと思います。
- ・事務処理や市民対応がベースとなるので、最低限の情報処理能力も、コミュニケーションスキルがあると活躍していただけるのではないのでしょうか
- ・コミュニケーション、社会経験
- ・たとえ将来の就職志望先が違った場合でも、幅広い職業のことを知ってもらいたい。
- ・市民対応も多いため、コミュニケーション能力が求められる仕事だと思います。自分の意見を言うか、相手の話を理解する力を身に付けておくとういかなと思います。
- ・大学の授業や研究室、サークル活動やボランティア活動など、大学生のうちに経験できることに熱心に取り組んでほしい。インターンシップ等で就職のイメージをもってほしい。
- ・複数のデータから原因を追究する分析力、論理的思考力。物事を正確に伝えられるコミュニケーション力、動物の生態、病理に関する知識もしくは関心
- ・基本的なパソコンスキルや AI 活用スキル。基本的な英語力。畜産農家や養殖現場での経験があればなお可
- ・畜産の仕事ですので、家畜の死骸や血液を見ても大丈夫な方。（就職してから経験を積んでいただければ構いません）
- ・インターンシップに参加するべきだと思います。また、学生生活を楽しむことだと思います。